

9月定例会

一般質問

市政を問う

議員11名



子育て支援センターを江南保育園に！

山木 信勝 議員

答 適地として、準備を進めます

山木 子育て支援センターは、平成20年度に設置することになっている。この場所は利便性があり、保育園のような施設が適している。

その点から、江南保育園が一番適切であると考えるが。

市長 江南保育園は、本市の中央に位置し、交通の利便性や周辺既存施設の有効活用等から、適地として準備を進めます。

職員の人材育成は

山木 「企業は人なり」といわれるように、自治体の組織づくりのためには、優れた人材確保は不可欠である。そこで本市の職員の人材育成の取り組みを聴く。

市長 職員研修や職員派遣等を推進する一方で、現在、人材育成に関する基本方針の策定作業を進めています。

し尿の処理を2案で比較検討を

山木 し尿等の処理は、浄化センターを更新する方法と公共下水終末処理場への直接投入方式の2案で比較検討すべきと考えるが

市長 現在、市民生活部・土木建築部で連携を図りながら、それぞれの方法等について、国・県と協議をしています。

その結果を基に、比較検討を重ね、方法を決定します。

実行できる「新たな行財政改革大綱」を策定しては

山木 行財政改革大綱を策定しているが、そのとおり実行しておりません。改革の時代にふさわしい行政システムを確立する指針として

実行できる「新たな行財政改革大綱」を策定すべきと考えるが。

市長 本市の財政状況や本市を取り巻く環境は、日



▲ 子育て支援センターに予定されている江南保育園



夢と感動のある江田島市を

登地 靖徳 議員

答 夢の実現を推進

登地 江田島市が誕生して、はや3年が過ぎようとしている。この時節、過ぎ去りし年月を振り返り新しい将来を見据えた展望、それに基づく政策が必要かと思いますが、江田島市の現状と課題

一 各種指数

(1) 江田島市の経営向上に関する指数は、

下がり気味。

(2) 江田島市の経営圧迫に関する指数は、上がり気味。

(3) 住民の負担等生活に関する指数は、上がり気味。

(4) 成長性・安定性・将来性に関する指数は、下がり気味。

(5) 住民の不愉快指数

は、上がり気味。

(6) 江田島市の研究開発費は、どの程度計上し、支出したのか。

二 各種事業

(1) 産業の再生に関する事業「農業・漁業・商工業・その他」

(2) 地域の再生に関する事業、合併による地域間格差、中心地域の理想像、衰退地域への対応策。

三 将来展望への事柄

(1) 日本全国で輝いている自治体には、必ず輝いている人が存在している。

(2) 人を呼び寄せる夢がある。魅力がある。

(3) 他所の自治体が真似をしたくなるものがある。

(4) 公営企業や職員等

に赤字経営や縮小・人員整理でなく、経営拡大・人員増員が必要となる。

(5) 大きな目標を持っている。

(6) 勢いがある。

夢と感動のある江田島市は、明るい約束された将来の江田島市がある。

市長 江田島市総合計画を踏まえ、持続可能な江田島市実現のための財政基盤の確立、将来の夢、実現のための基盤づくりへの積極的な投資の2点に留意し、将来の夢の実現を推進していきたい。

総務部長 研究開発費は、平成18年度と今年度の2年間で「さとうみ江田島湾再生協議会」補助事業として、約100万円を措置しております。



▲ 津久茂架橋（仮称）イメージ図